

もう、学校だけ、家庭だけでは足りないんです。
町ぐるみでの、共に育つ環境創りが必要なんです。
だから、そのキッカケ創りとして、地域上映会に参加しませんか。

テーマ「今こそ共に考え、共に行動しよう」

稚内発「学び座」上映会&講演会

ソーランの歌が聞こえる

文部省選定・文化庁優秀映画上映支援作品



渡瀬恒彦・安達祐実・徳山秀典・小島聖・誠直也／田村高廣／ガッツ石松・渡辺裕之・増田恵子・田中好子

- 日 時：2010年11月21日(日)
12:30 受付
13:00～13:20 オープニング
13:20～15:00 「稚内発 学び座」上映
15:00～15:30 プロデューサー野辺忠彦氏講演会
15:30 閉会
- 場 所：豊田市福祉センター 講堂
(愛知県豊田市錦町 1-1-1)
- 募集期間：2010年10月14日(木)～11月14日(日)
- 参加費：無料
- 定員：先着 370名
- 参加方法：参加には下記のいずれかの方法で事前登録が必要となります。
①申し込み用紙に必要事項をすべて記載の上 FAX
②必要事項を記載の上 kokoronokyoku@gmail.com
※追って参加通知をFAXまたはE-mailにてさせていただきます。
- 後 援：豊田市 豊田市教育委員会

講師 野辺忠彦氏

職業：映像企画プロデューサー
略歴：「宇宙戦艦ヤマト」「海のトリトン」の宣伝・商品化を担当、映画版「機動戦士ガンダム」公開にあたり、日本サンライズ社と宣伝プロデューサー契約、同三部作の宣伝担当としてガンダムブームと火付け役となる、映画「稚内発学び座」の上映運動では、約500地域で「地域共育」に関する講演を行い、映画「葉っぱのフレディ」では、小学生や幼稚園児と「命」について語り合う縁もありました。

今、日本だけでなく世界で、世代・地域の「認識と意識の乖離現象」いわば「心のデアスポラ化(故郷にありながら心は異邦人)」が進行中です。人と人とが心の環境を相互共創するには、いかに(映像)体験を共有し、共通認識化できるかを軸に人類文化史やクオリア学を研究されておられます。

お問い合わせ先は裏面をご覧ください